

【コロナ禍での仕事について】

- コロナの影響で仕事が減り、これからの生活が不安です。

【コロナ禍での住居について】

- 島根県に住んでいます。島根の暮らしはとても苦しいです。広島に移りたいですが、経済的に難しい状況です。

【コロナ禍で思うこと】

- 検査体制の不備です！今でもなかなか PCR 検査を受けられない、という話をあちこちで耳にします。第一波のあと少しは時間があつたはずなのに、何をしていたのか…?南米などで感染爆発とニュースになってますが、途上国であれだけの数を把握できるということは、それ以上に検査しているはず。日本は本当に先進国なのか疑問に思うこの頃です。
- 県議であれ市議であれ、かかったら、ちゃんと報告して欲しい！

【DVについて】

- DV相談について広く呼びかけるのはいいことだと思うが、トラウマになっている人間はDVという言葉を見たり聞いたりするだけで少し気分が悪くなってしまふことも分かってほしい。
- 旦那からのモラハラが悪化して死にそうです。しかも普通の怒鳴るとか罵るとかじゃなく回りにバレないように巧妙で陰湿な感じです。

【ゆいぽーとについて】

- コロナでゆいぽーとが閉まって出かける事が少なくなった。開いて良かった。感染に気をつけて開けて欲しい。
- 受付（窓口）の対応、こころ対応の内容をかえないで欲しい。

【困ったことや不安なことは特にない】

[4人]

アンケート集計結果では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う変化について、変化がなかったとの回答が多かったのですが、収入が減った人が36人、仕事量が減った人が29人、勤務形態が変わった人が12人と回答がありました。また、これまでにDVを受けたことがある人が12人、今回のコロナ禍でDVを受けたとの回答が1人あり、不安や困難な状況が見えま

す。何かお困りのことや不安なことへの自由記述に寄せられたお声には「鬱になった」「妊娠7か月出産予定ですが、立会いや面会に制限が課され不安です」「コロナでグループホームにいる夫に面会ができない」等、心の不調に関する声がありました。

新しい生活様式への戸惑い、感染への不安、会いたい人に会えない等日常の変化に対してのストレスを感じる等の声が26人あり、長引くコロナ禍での対応を考える必要があると思います。ゆいぽーとでは、相談機関のご案内とコロナ禍でできる講座・セミナー、交流等に新型コロナ感染予防対策を取りながら提供していきたいと考えます。

4. 相談機関等のご案内

＜育児の悩みや子育てに関する相談＞

【中区地域子育て支援センター】

【電話】 082-504-2174

【相談日時】 月～金曜日

8:30～17:15

※祝・休日、8月6日及び年末年始を除く

＜就労に関する相談＞

【広島公共職業安定所（ハローワーク広島）】

【電話】 082-223-8609

【相談日時】 月～金曜日

8:30～17:15

※祝日・12月29日～1月3日を除く

＜配偶者やパートナーからの

暴力（DV）に関する相談＞

【DV相談ナビ】

【電話】 #8008

（全国共通の電話番号）

発信地等の情報から最寄り

の相談機関の窓口へ電話が自

動転送されます。

※ご相談は、各機関の相談受付

時間内に限ります。

【広島市配偶者暴力相談支援センター】

女性相談員による相談

【電話】 082-545-7498

【相談日時】 月～金曜日

10:00～17:00

※祝・休日・8月6日・12月29日～

1月3日を除く

休日DV電話相談

【電話】 082-252-5578

【相談日時】 土・日曜日・祝・

休日、8月6日

10:00～17:00

※12月29日～1月3日を除く

＜こころの相談＞

【広島市精神保健福祉センター】

【相談内容】 対人関係の問題、うつ

病など精神的な病気に関

することなどの相談を受

けています。

【電話】 082-245-7731

【相談日時】 月～金曜日

8:30～17:00

※祝日・8月6日・12月29日～

1月3日を除く

【ゆいぽーと】

なんでも相談（女性に相談したい）無料

【電話】 082-248-3315

【相談日時】 火～日曜日

10:00～16:00

（水・木曜日は17:00～20:00も開設）

※祝日法に規定する休日、年末年始

（12月29日～1月3日）を除く

女性のための面接相談（無料・要予約）

「法律」「就労支援」「こころ」の

分野について、専門相談員がサポ

ートします。

【相談日時】

～法律～

毎月第1・2木曜日 13:00～16:00

～就労支援～

毎月第2土曜日 13:00～16:00

～こころ～

毎月第4木曜日 13:00～16:00

※祝日法に規定する休日、年末年始

（12月29日～1月3日）を除く

【面接相談予約電話】

082-248-3312

受付時間／毎日9:00～20:00

※月曜日、祝日法に規定する休日、

年末年始（12月29日～1月3日）

を除く

広島市男女共同参画推進センター
ゆいぽーと 〒730-0051 広島市中区大手町5丁目6番9号
 （鷹野橋商店街東側入り口）
 【TEL】 082-248-3320 【FAX】 082-248-4476
 【E-mail】 info-y@yui-port.city.hiroshima.jp
 【URL】 http://www.yui-port.city.hiroshima.jp/
 【開館時間】 9:00～21:00
 【休館日】 月曜日、祝日法に規定する休日、12月29日～1月3日
 メルマガ『ゆいぽーとキラリ通信』
 おすすめ情報を月2回お届けします。上記URLからどうぞ。
 Facebook 更新中 いいね！押してね☆

広島市男女共同参画推進センター「コロナ禍が女性の心身に及ぼす影響に関する」調査報告

コロナ禍を生きる女性のために

新型コロナウイルス感染症の拡大により、私たちの日常生活は一変しました。外出自粛や休業による生活不安・ストレスからのDVや性暴力の増加等が懸念されています。

そこで、2020年度啓発資料作成に当たり、「コロナ禍が女性の心身に及ぼす影響に関する」アンケート調査を緊急的に行いました。その結果をご報告しながら、女性の皆さんが、どのような不安や課題を抱え支援を求めているのかを考えてみたいと思います。

1. 調査の概要

- 調査対象：女性
- 調査方法：【「コロナ禍が女性の心身に及ぼす影響について」アンケート】を実施
 - ①ゆいぽーと館内でアンケート配布
 - ②ゆいぽーとホームページからの回答
- 調査時期：令和2年7月25日～8月25日
- 回答数：215名

2. 回答者の属性

(1) 年代

10代	2人	20代	7人	30代	10人	40代	35人
50代	19人	60代	46人	70代以上	92人	無回答	4人

(2) 居住地

広島市	181人	広島県内	27人	広島県外	5人	無回答	2人
-----	------	------	-----	------	----	-----	----

(3) 結婚している・していない（離死別含む）

結婚している	138人	結婚していない（離死別含む）	74人	無回答	3人
--------	------	----------------	-----	-----	----

(4) 結婚していない（離死別含む）（74人）場合のパートナーあり・なし

パートナーあり	8人	パートナーなし	64人	無回答	2人
---------	----	---------	-----	-----	----

(5) 家族形態

夫婦のみ	69人	一人暮らし	61人	夫婦と子	40人
三世帯	15人	母親と子	11人	その他	9人
無回答	10人				

その他（各1人・自由記述）：一人暮らし（子どもは2人、遠くです）、三世帯（3人）、四世代、同居人（パートナー）、二世帯、二世帯、父と同居、父親と子、母・長男・嫁

(6) 職業（複数選択可）

専業主婦	59人
無職	56人
パート、アルバイト	31人
会社員（正社員）	29人
自営業、フリーランス	8人
公務員	6人
経営者	5人
会社員（契約社員）	5人
学生	1人
会社役員	1人
会社員（派遣社員）	1人
非常勤職員	1人
団体職員	1人
週に2回2時間かけて行き、農作業している	1人
主婦	1人
無回答	13人

は自由記述

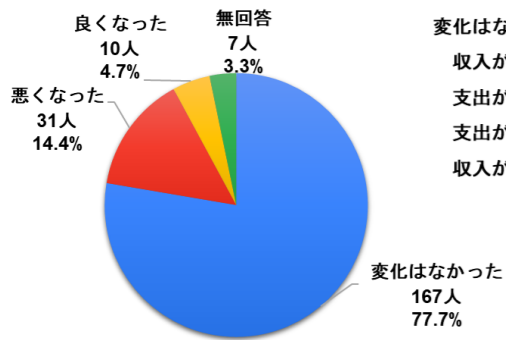
3. 調査結果

新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う変化

Q. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う変化について教えてください。

(1) 健康状態の変化

Q. あなたの健康状態の変化について教えてください。

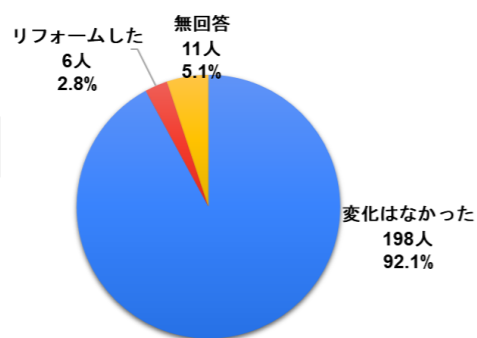
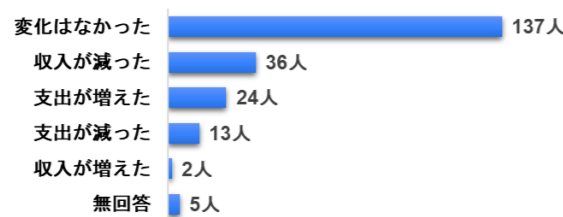


(3) 住居の変化

Q. お住まいに変化はありましたか。

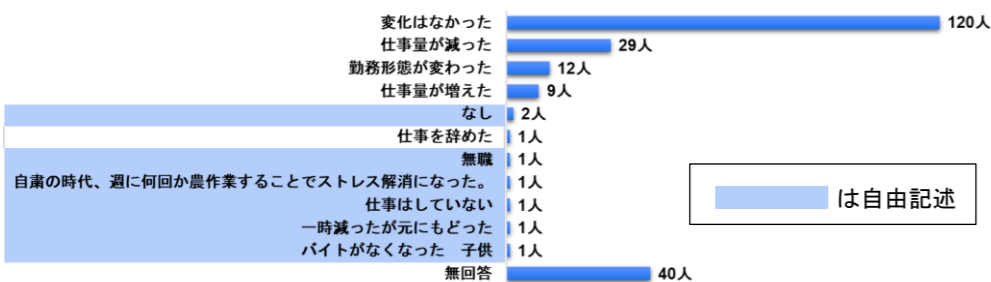
(2) 収入の変化

Q. 家計に変化はありましたか。(複数選択可) N=217

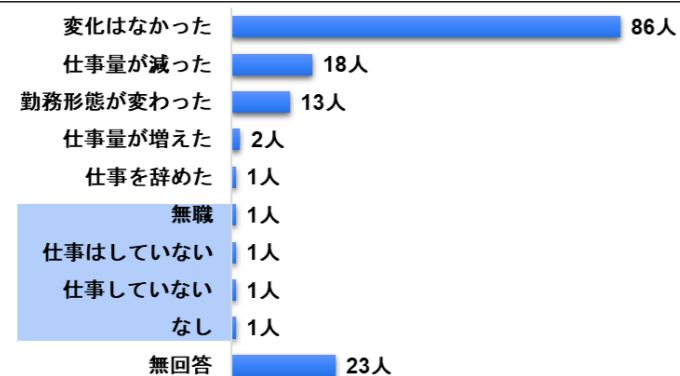


(4) 回答者・回答者の配偶者またはパートナーの働き方の変化

Q. あなたの働き方に変化はありましたか。(複数選択可) N=218

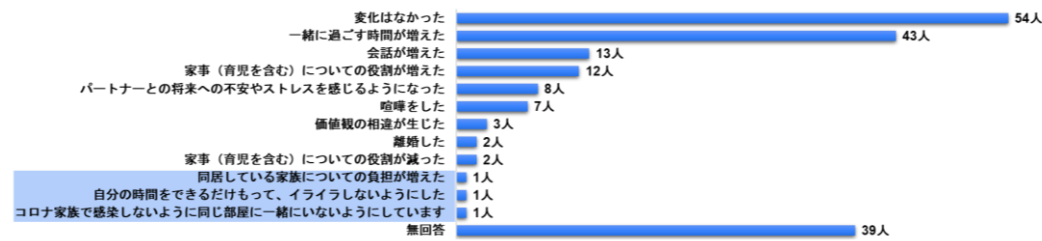


Q. (「結婚している」・パートナーが「いる」とお答えいただいた方[146人]にお聞きします。) 配偶者またはパートナーの働き方に変化はありましたか。(複数選択可) N=147



(5) 回答者と回答者の配偶者またはパートナーとの関係性の変化

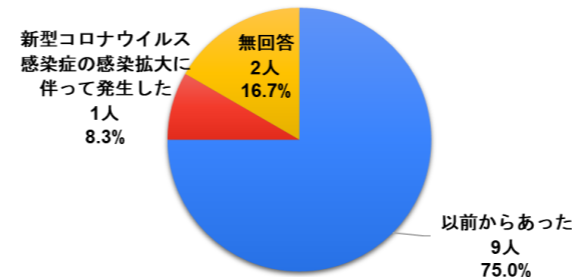
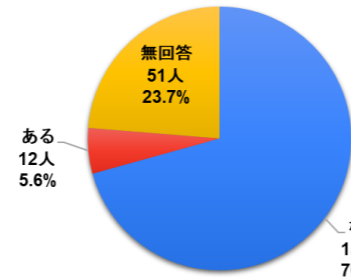
Q. あなたとあなたの配偶者やパートナーとの関係に変化はありましたか。(複数選択可) N=186



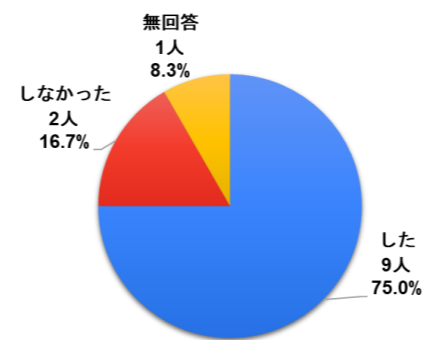
DVについて

Q. あなたはこれまでにDV(家庭内における暴力行為)を受けたことはありますか。

Q. (DVを受けたことが「ある」とお答えいただいた方[12人]にお聞きします。) そのDVは新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って発生しましたか。



Q. (DVを受けたことが「ある」とお答えいただいた方[12人]にお聞きします。) DVについて、どなた(どちら)かに相談されましたか。



Q. (DVについて、相談したとお答えいただいた方[9人]にお聞きします。) DVについて、どなた(どちら)に相談されましたか。(複数選択可) N=21



困ったことや不安なこと

Q. 最後に、何かお困りのことや不安なことがあればご自由にお書きください。

【コロナ禍での心の不調について】

- コロナうつに自身になった。姪もなった。(主に仕事に対して) 梅雨あけで暑くて、コロナうつが再びやってきた。しんどい思いをした。
- 妊娠7カ月で、11月に第二子を出産予定です。コロナの影響で、産院での立ち会い出産・入院中の面会に制限が課されています(実母または夫の1人のみが立ち会い・面会可能)。産前産後期を少しでも安心して過ごせるよう、分娩に家族に立ち会ってもらったり、第一子とも入院中の面会をしたりしたいですが、いまはそれが叶わない状況です。あとは、我が家では問題は生じていませんが、コロナ禍で子どもと例年のように出掛けることができず、ステイホームしないといけない状況の同年代の母親たちのストレスが大きくなっているのが心配です。
- 夫がうつ病になっているので家にこもっている。私が外に出にくい。
- 夫は認知症でグループホームに入っています。コロナによって、自由に面会出来ないのが、悲しいです。

【コロナ禍での体調について】

- こもっていると運動不足になる。
- コロナで外出が余り出来ず不便です。イベントが少なくないから出られず体力がおちています。

【コロナ禍における生活の変化について】

- コロナが続きます。気を引きしめて生活します。
- コロナ収束を祈るのみかも！
- どこに出かけても感染対策がきちんとされていないので不安。自分の体は自分で守らなければ・・・と思います。
- マスクがむれて少しつらいです。
- 慣れにならず、三密をしないように、一人一人が守っていくことが大切です。感染された方や、陽性になった人を責めず、自分もそうならないように努力したい。
- 県をまたいだ移動が出来ず実家に帰れない。高齢の両親が心配。
- 私の生活には特に変化はなく、感染の不安以外生活の不安はありませんが、「会いたい人(県外に住む子ども・友人たち・親戚)に会えない」ということが、こんなにつらいとは…。当たり前と思っていたことが変わってしまうことに上手に慣れていかないとストレスになると思うので、あまり考えすぎず自分の心の変化に気を付けるようにしています。
- 新しい生活様式への変換に戸惑いがある。
- 人との集まりが縮小して活動意欲がさがりました。
- 生活態度は変わりません。只、病院等の行き帰りにバスを使っていたが、嫁の助言でタクシーをお願いしております。「もうそろそろいいかな」と思いますが、なれると横着になります。
- 年齢を重ねる事は、すばらしい事ですが、廻りが、世界が変わり、生きる事が難しくなって来ました。とにかく元気で、自然に終わりたい。
- 友人と女子会ができなくなり、楽しみが減った。